

令和元年度 親子ものづくり体験教室開催状況について

長崎職業能力開発促進センター

7月28日（日）に、親子ものづくり体験教室を開催しました。
127組の親子にご参加いただき、体験教室をとおして、ものづくりの楽しさ、
おもしろさ、喜びを実感していただきました。



【ゴム銃製作の様子】



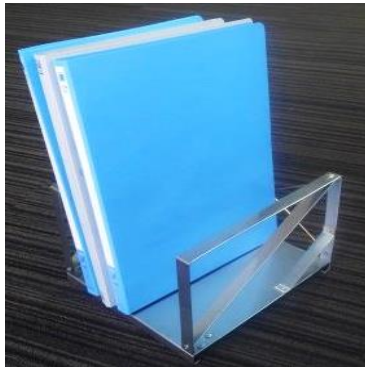
今回のゴム銃の部品はマシニングセンタという数値制御工作機械を使って部品を作成しました。体験では実際にマシニングセンタによる加工見学やゴム銃の組み立て作業、そして最後に射撃大会を実施し、体験者の皆さんに喜んで頂きました。



☆参加者の感想☆

- ・『初めて鉄砲を作って失敗しないかドキドキしたけど完成して良かった』
- ・『むずかしい事を教えてもらって良かった』
- ・『カッコいいゴム銃が出来て嬉しかった』
- ・『小さい部品をはめる所が難しかった』
- ・『とても楽しかったし、家でも作ってみたい』

【本立て製作の様子】



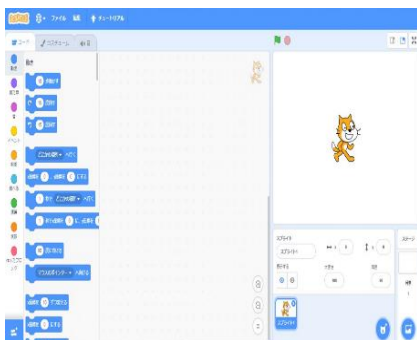
プレス機械を操作してステンレスの板を曲げて部品を作り、リベットと圧着端子で本立てを組み立てました。リベットや圧着端子で部品を組む工程は力仕事で、お父さん、お母さんと協力して工具を使っていたのが印象的でした。



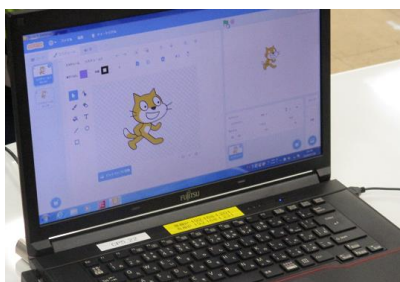
☆参加者の感想☆

- ・『ハンドリベッターでブラインドリベットを「パチッ」とする所が難しかった。色んな道具を見て知って使って楽しかった』
- ・『ハンドリベッターがとても固かったけど、とても楽しかった。板をプレスする時、意外に簡単に曲げられる事ができてとてもすごいなと思った。とても楽しかった』
- ・『初めて機械を使って楽しかった』

【Scratch(スクラッチ)でプログラミング体験の様子】



■2020 年から小学校でも授業にプログラミングが導入されます。子ども向けプログラミング言語「Scratch（スクラッチ）」で基本操作を学び、ブロックくずしのゲームを作成しました。プログラミングで作る楽しさ、考える楽しさを体験していただきました。



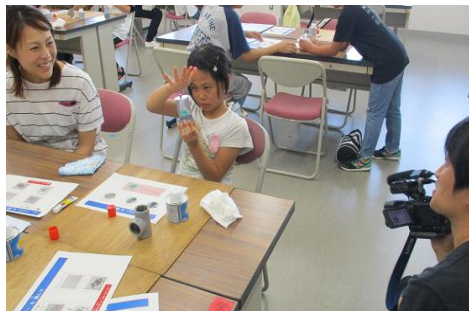
☆参加者の感想☆

- ・『お父さんに文字などを教えてもらいながら楽しく活動できたし、初めてゲームを自分で作れたので良い経験になりました』
- ・『簡単なプログラミングはやったことがあるが、少し難しかったのでレベルアップ出来た気がした』
- ・『自分でゲームを作れて嬉しかった。色んなコードがあって、何通りもあるから家でいっぱいやりたい』

【スノードーム製作の様子】



家庭などに水を運ぶために使われている「塩化ビニル管」を使い、オリジナルのスノードームを製作しました。水が漏れないように本体の塩化ビニル管とアクリル板のフタを接着剤でくっつけるのに苦戦しましたが、好きなキャラクターや石を選んだり、マスキングテープを貼ってデコレーションしたりと親子で協力して楽しく製作してもらえました。



☆参加者の感想☆

- ・『接着剤でイルカと石をつけるのが少し難しかった。でも、とても楽しかった』
- ・『水漏れがあったけど、とても楽しかった。自分の好きなキャラクター、パウダー、マスキングテープが選べて良かった』
- ・『初めてスノードームを作って、とても面白くて、楽しくて、難しくて、三つの感情が出て来ました』

【貯金箱製作の様子】



レッドパイン材を使った可愛い貯金箱の製作を行いました。木材をサンドペーパーで磨いて、ボンドで接着する作業でしたが、難しいところはお父さんお母さんの手伝いもあり約一時間で完成しました！
あとは、貯めるだけです。



☆参加者の感想☆

- 『ボンドをつけて木と木を合わせる所が難しかったけど、上手に出来た』
- 『作るのが楽しくて、出来上がって達成感があって、面白かった』
- 『屋根を作る所が楽しかった』
- 『楽しくて、自分が欲しい貯金箱が出来て嬉しかった』
- 『作るのが楽しかった。また参加したい』